

# サポやま NEWS

## 公益財団法人日本財団 助成事業 「令和4年8月大雨被害に 関わる支援活動」

ここ数年、最上川流域の人口減少、高齢化が進む市町村において水害災害の被害が発生しています。たび重なる災害の発生の中で、中間支援組織として組織の持つ資源、コーディネート力やファシリテーション力などを使い、災害現場のサポートができないかと、災害がおきるたび、考えていました。

今回は、災害現場の課題の解決のため、災害ボランティアセンターでミーティングのファシリテーションや会議の見える化を担当。また、e コミュニティプラットフォームというITの活用による災害状況の把握、情報の共有、円滑な被災者支援を行うための基盤をつくりました。この活動により、地域で助けが必要な人へ支援が届かないことをなくすための情報整理や情報の共有ができたと考えます。

これから起こりうる様々な災害に対し、今回の取組みを汎用的な仕組みとして活用できたらと思います。この事業は、日本財団災害支援の助成をいただき、飯豊町社会福祉協議会や支援団体、たくさんのボランティアの方々と活動できました。ありがとうございます。

活動期間 2022.8.5～2022.12.30

### 2022年度の活動のご報告

- P1 日本財団災害支援事業
- P2 ファンドレイジングをすすめる事業
- P3 活動トピックス



## 特定非営利活動法人市民社会サポートやまがた

山形の社会をよりよくしたいと活動する人や団体(組織)のために、市民の参加を応援したり、NPOの自立による持続可能な活動をサポートしたりする中間支援NPO法人です。

市民ひとりひとりが、いきいきと暮らせる市民社会の実現に向けて、その担い手として期待される民間非営利組織(NPO等)の支援を行うとともに、市民社会セクターが発展するための基盤整備を行います。市民の自発的な活動を推進し、人が互いを大事にし、尊重し合う豊かな社会の実現に寄与することを目的として2021年11月から活動しています。

【主な活動】○相談・コンサルティング・組織伴走○地域づくりのためのコーディネート  
○講座・研修会の開催○情報収集・提供  
○NPOと企業や地域との連携、行政との協働推進ののコーディネートやファシリテート  
〒990-2402 山形県山形市小立三丁目8-39-10  
TEL 090-7790-9084 E-mail: shiminsapo@email.plala.or.jp  
<https://www.sapoyama.com/>



# ファンドレイジングをすすめる事業

山形県は、寄付を学ぶ機会が少なく、寄付への関心が高くない調査も出ています。山形県において、寄付による資金調達や仲介が進むことで、寄付の文化が醸成され、地域課題に取り組む団体・個人が増え地域課題の解決につながることを期待できます。それにより市民の自発的な活動を推進し、サポやまの目指す、人が互いを尊重し合う豊かな社会づくりの実現につながると考えています。山形では初めてとなるこの2つの事業を通して、寄付による資金調達の基礎知識を学びました。



## 遺贈寄付勉強会

「遺贈寄付ってなんだろう？」開催

2022年9月24日(土) 13:30~15:30

全国でも遺贈寄付に関する認知がまだまだ広まらない中、各地域においてその認知拡大を目指しての勉強会を合同で開催する遺贈寄付ウィークの山形会場として実施。全国コミュニティ財団協会との協働による開催です。

遺贈希望者のご意志に沿って寄付を受けることは、寄付により地域の未来資産を増やしていくことを可能とし、そのことが寄付者の幸せにつながることを参加者の方々と共有した時間となりました。

## 寄付月間GIVING DECEMBER

「欲しい未来は自分が創るクラウドファンディングについてはなそう」

2022年12月16日(金) 19:00~21:00

寄付月間2022 賛同企画。サポやまは、団体アンバサダーとして参画しました。地域の人が集いハブとなる「BAR」の成功を目指し、クラウドファンディングに挑戦した新関耀さん。新関さんのクラウドファンディングを通して、クラウドファンディングの仕組みを学ぶと共に、クラウドファンディングを行うに至った経緯や実施の際に工夫した点、上手くいった点、など、成功事例紹介と実践に向けて学びあう会となりました。Z世代のファンドレイジングと地域づくりを学んだ時間となりました。





## ネットワークづくり支援・庄内子ども食 等地域ネットワーク設立会議

2022年11月30日(水) 10:00~12:00

こども食堂等のこどもの居場所づくり活動に取り組む団体の活動の継続を支援し、連携を促進するとともに地域に理解者と協力者の輪を広げ、こども支援活動の機運を高めていくことを目指す活動です。

サポやまは、立ち上げ、事務局、運営を担うNPO法人ぼらんたすの伴走サポートをおこない、ネットワーク運営・助成金の設計支援と実施サポートを行いました。今後、参加団体さんの相談サポートなどをおこなう予定です。

## 一般介護予防事業・地域介護予防支 援事業「集まる場所・ひと・欲しい 人集まっぺ！」

東根市地域包括支援センターしろみず主催の  
集まる場所・ひと欲しい人集まっぺ！

東根市の4つの地域で開催。サポやまは、ファシリテーターを担当。住民ワークショップのプログラムは、コミュニティ・エリアごとの統計情報や地域資源情報を整理し、地域課題の共有・解決につなげる内容です。住民の意思を尊重しながら、目的と課題を共有し、ゆるやかな「つながりづくり」のある地域の通いの場をつくり「地域の支え合い」を育てていくことをめざしました。

活動期間 2022.9~2022.12



## 市民活動のマネジメント支援

NPOよろず相談・特別版

「わかりやすい、インボイス制度の基礎」開催

2022年12月21日(水) 11:00~12:30

ZOOM、対面形式で開催。講師は非営利法人コンサルティング松田事務所 代表 松田英明さん（行政書士）です。

「インボイス制度（適格請求書等保存方式）」は、2023年スタート予定の制度。「適格請求書」がないと消費税の仕入税額控除の計算ができないという制度です。この制度の基本や留意すべきポイントをわかりやすく説明。また、「激変緩和措置からNPO法人などの制度対応を考える」もお知らせしました。講座の後の意見交換の時間では、免税事業者が受ける影響、制度の動きと自分たちの動きをどうするかについての話題がもちきり。日頃の事務の実務についても考える講座になりました。

